

平成 21 年度
横浜市港南地区センター事業計画書

指定管理者 港南区区民利用施設協会

事業計画書様式2-(1)

横浜市港南地区センター 指定管理者事業計画書			
提出年月日 平成21年 2月 2日			
団体名	港南区区民利用施設協会		
代表者名	会長 高森 政雄	設立年月日	平成 7年 4月 1日
団体所在地	横浜市港南区港南6-2-3 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045-847-5211	FAX番号	045-847-5262
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
横浜市港南地区センター	港南区日野1-2-31	昭和55年 3月25日	
横浜市東永谷地区センター	港南区東永谷1-1-12	平成 9年 6月 8日	
横浜市野庭地区センター	港南区野庭町612	平成14年 2月 9日	
桜道コミュニティハウス	港南区港南6-2-3	平成12年 4月28日	
横浜市下野庭スポーツ会館	港南区野庭町136-4	昭和54年 9月22日	
野庭東コミュニティハウス	港南区野庭町346-2	平成 2年 4月25日	
上永谷コミュニティハウス	港南区上永谷4-12-14	平成 3年 4月27日	
日限山コミュニティハウス	港南区日限山2-16-1	平成 4年 4月18日	
港南台コミュニティハウス	港南区港南台2-14-1	平成10年 4月25日	

事業計画書様式2－（2）

1 港南区区民利用施設協会に関すること

（ア）港南区区民利用施設協会の経営方針について

（イ）港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

（ア）港南区区民利用施設協会の経営方針について

港南区区民利用施設協会は、地区センター3館、コミュニティハウス5館及びスポーツ会館の合計9施設の運営・管理業務を行い、着実な経営と実績を有しています。

当協会は、

「つどい、ふれあい、にぎわう」

「地域とともに育ち、育てあう」

をモットーに、長年積み重ねた運営のノウハウ及び地域との連携・信頼関係を生かして、地域住民が身近な場所で、個人利用やさまざまなグループによる活動を円滑に行うことができるようにします。その中で住民同士の交流が図られることにより、都市において失われがちな地域コミュニティが醸成されることを目指して、地域に密着した経営に努めます。

運営については、当協会が長期に安定して運営してきた実績を元に、「経営」の視点をもって、これらの施設及び協会事務局がもつ人的、物的資源を連携して活用します。それとともに、各施設の運営については、地域及び利用内容等の特性を尊重し、基本的な共通事項については、可能な限り統一することにより、利用の利便性・公平性の保持を図るとともに、この中で、有料制の実施を機に「お客様へのサービス提供」との理念を改めて再認識し、より良い運営に努めていきます。また、運営・管理業務を効率的に行うために、会計経理、労務管理を協会事務局が一元的に行うことにより、スケールメリットを生かすとともに、弾力的な運用を図り、収入の増加及び管理費の節減等に努めます。

（イ）港南区区民利用施設協会の事業実績（活動実績）について

当協会は、平成7年4月に区民利用施設の管理運営業務を開始し、現在次の9館の運営管理を事務局含めて79名で行っています。この間、地域に密着した運営を行い、利用の拡大とサービスの向上に努めており、地域からも高い評価を得ています。

また、自主事業についても、利用者のニーズ、自主性を取り入れた講座等を実施し、平成19年度の利用実績は435,748人となっており、概況は次のとおりです。

施設名	来館者数（人）	自主事業数	左欄の参加延べ人数（人）
港南地区センター	91,471	31	2,593
東永谷地区センター	78,707	22	3,218
野庭地区センター	87,841	34	2,868
桜道コミュニティハウス	28,841	14	1,009
下野庭スポーツ会館	20,316	5	389
野庭東コミュニティハウス	25,013	6	266
上永谷コミュニティハウス	35,632	8	332
日限山コミュニティハウス	38,695	6	711
港南台コミュニティハウス	29,978	9	432
合計	435,748	135	11,818

(ウ) 港南区区民利用施設協会の考える情報提供及び情報公開について

情報提供の充実は、

- ① 利用者の増加
 - ② 利用者の情報入手機会の拡大
 - ③ 利用者への興味の触発、動機づけ
- のために必要であり、そのために次のことを行う。
- ① 地区センターホームページの活用
 - ② 施設案内パンフレットによる概要、利用方法等のPR
 - ③ 『地区センターだより』の発行
 - ④ 自主事業内容、事業ごとの周知、募集
 - ⑤ 広報こうなん区版の活用
 - ⑥ 港南区ホームページの活用
 - ⑦ 区民活動支援センターでの情報提供
 - ⑧ 他の地区センターやコミュニティハウスでのポスター、チラシの配布、自治会町内会の掲示版の利用、班回覧への依頼。
 - ⑨ ケーブルテレビ・ミニコミ紙を媒体として利用、放映・掲載。
 - ⑩ 館内にPRコーナーを設置し、館の情報、グループ活動情報の提供等に活用。

情報公開は、

施設管理運営の透明性の確保により、利用者の信頼獲得のために必要であり、そのために次の情報を公開する。

- ① 経営方針
- ② 個人情報取扱方法
- ③ 利用要綱
- ④ 苦情・事故の対応方法
- ⑤ 事業計画書・報告書
- ⑥ センター委員会の結果報告
- ⑦ 利用者アンケートの結果報告
- ⑧ 利用者会議の結果報告
- ⑨ 第三者評価の結果報告
- ⑩ その他

以上により、さらなる施設利用者の拡大に向け情報提供、公開の強化、充実に努めます。

2 港南地区センターの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 港南地区センターの管理運営を希望する理由について

(イ) 地区センター管理運営の位置づけについて

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

(ア) 港南地区センターの管理運営を希望する理由について

当協会は、3館の地区センターを含み、9施設を運営管理してきた実績を有し、それらの物的、人的資源を連携して活用することにより、単一施設の枠を超えて役割の向上を図っています。

今後とも港南地区センターを含む複数施設を運営することにより、それぞれの施設の特性を尊重しつつ、蓄積されたノウハウ等を生かすとともに、事業面でも相乗効果を発揮し、お客様に対してさらなる良好なサービスを提供できるものと考え希望するものです。

(イ) 申請団体における地区センター管理運営の位置づけについて

1及び2(ア)で述べましたように、当協会の役割及び業務内容において、地区センターの管理運営はその中枢を担うものであり、地域・施設の多様性、自主事業の企画力強化等の面で、総合力、効率性、相乗効果の発揮のために港南地区センターの運営は不可欠です。

(ウ) 港南区の特徴や地区センターの設置目的と、運営への反映の考えかた

港南区は、起伏の多い地形で、道路、交通の主要幹線はほぼ整備されているものの、高齢者、子育て中の家族にとっては、移動に困難性を伴う地域が多いです。人口構成(H20.4月)は、全市のほぼ中間ゾーンに位置していますが、昼夜間人口比率は、18区中14位と低く、区外への通勤・通学者が多くなっています。人口増加は、平成2年以後沈静化しており、区域は商業地と住宅地でバランスがとれています。

市民意識調査(H15.9月)における生活環境調査での区民の満足度は、栄、金沢、青葉の各区について4番目と高く、地域に対する評価も高いです。

地区センター等区民利用施設は、地域の多様な個人やグループが、各人のライフステージにおいて、学習、文化・芸術、レクリエーション・スポーツなどへの欲求実現のために、身近な場所で気軽に活用することにより、満足と成長の場を提供するものとして、地域コミュニティの醸成に貢献しています。

これらのことから、運営については、地域コミュニティ、ふるさと意識の更なる醸成に向けて、活動等の場と機会の提供を通じて各施設間の連携による機能及びサービスの向上に努めます。

事業計画書様式2-(4)

3 港南地区センターの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

(ウ) 他施設や併設施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

港南地区センターは、区中心部に位置し、交通の利便性が高く、平地に立地していることから、地域の利用と全区的な利用と双方の利用ニーズが高くなっています。又、施設が比較的小規模であることから、人気時間帯の競争率も高くなっています。

住民は定住化しており、高齢化等から改めてふるさと意識への回帰が見られ、新たな交流機会の場が求められています。

利用主体は、行政からの委託団体など公共系の割合が高く、スポーツ系、文化系で500のグループが団体利用しています。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

ニーズ及び意見・要望については、受付での予約・相談の際のほか、①センター委員会 ②利用者会議 ③自主事業参加者 ④近隣地区に居住するスタッフから吸収しています。

また、年一回の協会一斉アンケートを行うとともに『お客様の声』の活用など運営に反映していきます。

今、団塊の世代と言われる人たちの退職者が増えています。前年度は、男性からの問い合わせにこたえて、男性向けの自主事業を企画したところ参加が多く、事業終了後も発展グループが立ち上がり、生き生きと活動する姿が見られました。『何かをしたい!』を求めている人たちが増えています。

そこで、中高年の社会参加や世代交代間、趣味・教養、ニーズ等を勘案した講座を企画するとともに、今年は横浜開港150周年、港南区制40周年の年でもあり、それにちなんだ事業を企画していきます。

また、来館者が実施を希望する自主事業を随時書けるように、館内にアンケート用紙を置き、多くのニーズを把握し、立案並びに館の運営に反映していきます。

(ウ) 他施設や行政関係機関との連携について

事業を運営するにあたり、他の地区センターやコミュニティハウスと必要な物品を貸し借りするのみではなく、共同で購入し、連携した自主事業を企画していきます。

特に桜道コミュニティハウスとの関係は重要と考え、イベントの共同化、自主事業での連携を行っていますが、更に利用者ニーズを的確に捉えた事業の企画実施を行ってきたいと考えています。

また、他の地区センターやコミュニティハウスとともに、行政関係機関が主催する各種事業に積極的に参加し、各種情報の発信基地としての役割を担い、活力ある地域コミュニティの醸成を目指します。

行政との連携として、港南区役所保健センターで行っている区民へのサービス『ハチ駆除機器』の貸し出しを地域の方の利便性を担い、地区センター窓口で行います。

4 港南地区センターでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

区民が気楽に利用する施設として、幼児から高齢者まで誰でもが気持ちよく利用できるよう公平・公正な運営のもとに、親切で明るくさわやかな対応を心掛け、可能な限り弾力的な運用、サービス向上を図ります。

利用者の皆様に喜んでいただけるように、季節に応じた花を咲かせることや、気持ちよく利用していただくために、清潔を保つことを心がけます。

また、利用の制限については、必要最小限にとどめます。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

利用者相互で気持ちよく利用していただくために、事前のセットアップに努めるとともに、予約方法、弾力的利用などのサービスに努めます。

利用方法

- ① 利用者相互に支障がない場合の2分割利用（和室）ができる。
- ② 和室に座椅子を常備している。
- ③ ロビーや各部屋で軽飲食が可能である。
(レクホール・プレイルーム・図書室を除く)
- ④ 稼働率の少ない部屋は、利用回数の制限を外している。
- ⑤ 飲料水自動販売機の設置。
- ⑥ パソコン利用団体のためのインターネット環境の整備。

予約申込み

- ① 予約開始日を2か月前とする。
2か月前の当該日の予約申し込みにあたっては、申込者が多数来館するので、受付表・番号札・抽選等で公平を期すとともに、申し込みやすいよう工夫している。
- ② 電話予約は、改めて本予約に来館されることを条件に受け入れる。

予約情報（空き室情報）

- ① 受付カウンター付近の案内板で、状況が確認できるようになっている。
- ② 横浜市HPの施設ガイド・地区センター情報を随時改訂し、インターネット利用者の利便性を図っている。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

活動の場を必要とする個人・団体のニーズには、①利用可能施設の概要、料金など ②事業メニュー、講座内容、活動グループ ③講師、指導者紹介などがあり、相談内容に応じて、①横浜市、港南区役所（港南区区民活動支援センター）、地域ケアプラザ等の情報を可能な限り収集・提供するとともに、専門家の紹介・調整・活動の進め方、グループづくりなどについて、可能な範囲で支援します。

事業計画書様式2-(6)

5 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画書(様式4)

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

自主事業については、企画段階において、地域及び利用者のニーズを適切に反映すると同時に、館としても地域に対する提案力を高めていくことが必要であると考えています。

また、実施に際しては、地域の様々なリーダーを講師、指導者として活用するとともに、各層のボランティアを取り入れていくことなどにより、参加しやすい費用とすることも必要であり、これらにより、自主事業の魅力の向上と地域内の交流を深めることができると考えています。

そして、これからの事業推進の区民の参画を積極的に進め、企画組織の育成、充実をさらに推進し、地域コミュニティの再構築に寄与していきたいと考えます。

港南区センターでは、交通の利便が良い立地条件であるため、広範囲な地域からの利用があります。その状況を踏まえて、次のような分野に重点を置いて、バラエティに富んだ自主事業を計画していきます。

(1) 地区センター・桜道コミュニティハウス合同企画事業
・区政40周年記念『エコツアー施設見学』

(2) 港南区区民利用施設協会8施設合同企画事業
・横浜開港150周年記念『よこはまみなと』再発見！

(3) 市、区記念事業に関連した事業
・横浜開港150周年 『幕末人物伝 井伊直弼、坂本龍馬』
・港南区政40周年 『郷土の歴史』

(4) 地域交流事業
・『和菓子作り(春の花、秋の花)』 ・『味噌作り』
・『夏みかんのママレード作り』 ・『フランスの家庭料理』

(5) 生涯学習事業
・撰草庵流『茶道入門』 ・『俳句』 ・『押し花教室』

(6) 中高年の社会参加事業
・『健康体操』 ・『男の料理』

(7) 世代間交流事業
・『真夏の夜の阿波踊り』

(8) 利用者ニーズに合った事業
・『パソコン教室』・『絵手紙』・『水彩画』・『ウクレレ』・『平家物語』
・『手芸』 ・『小物作り』

6 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

区民利用施設の設置目的及び港南区区民利用施設協会に期待されている役割を、的確に遂行するために、利用者の満足度に資する円滑な運営・管理と魅力的な事業内容の提供を目指して、協会及び各館並びに事務局が一体となって、『経営』の視点を取り入れて総合的に取り組みます。

利用者への直接の対応は、各館が行いますが、複数施設を運営する当協会の優位性を生かして、役割の発揮とサービス向上に努めます。全体の管理運営面では、設備、機器、資材等のハード面及び事業企画、ノウハウ等のソフト面での連携・活用、予算の弾力的執行等を、財務面では、収入増加策及び経費の節減を図って参ります。各館の運営については、地域との連携について評価と支援をいただいておりますが、より『わかりやすく、心地よい。』をモットーに改善の努力を続けます。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

当協会が行っている複数施設の運営は、

- ① ｽｰﾌﾟﾗｲﾄを生かした予算の弾力的執行、職員の採用及び配置等、人事労務
- ② 運営面での利用者に分かりやすく公平であるための、統一的ルール等の設定、運用
- ③ 事業の計画及び実施に係る企画力、ノウハウの活用、連携による内容の充実
- ④ 資材、設備等の共用による有効活用

などの点でメリットを有しており、

- ① 館長等職員の研修の充実と、事務局の総括・調整機能の強化
- ② 年間の業務スケジュールの場面ごとに、館長会議、副館長会議、スタッフ会議を機能的に開催する。

などにより、運営面での調整をはじめ、事業計画上の情報交換、連携、課題の共有・解決策の提示、重要事項の周知徹底等をきめ細かく行います。

収入面では、ニーズを捉えた魅力的事業を企画するなどにより、施設利用率の向上による利用料金収入の増加に努めるとともに、飲料水自動販売機の販売拡大及びPR媒体等における広告料収入へ向けて検討します。

(ウ) 利用料金の単価の設定及び利用率の想定について

現在は市の限度単価を採用し、稼働率については、前年の稼働実績(率)を基に、館のPR強化、サークルの育成、休日・夜間の利用促進などにより利用率の向上を目指すこととします。将来、稼働率向上等による、より以上の収入増加があった場合、①利用者への還元、②稼働率向上を図るための割引料金制の導入などを検討していきます。

事業計画書様式2- (8)

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

当協会は、地区センターに次のとおり職員を配置します。

常勤職員（館長1名・副館長2名）		時給職員（スタッフ12名）	
4週8休のローテーション勤務		1週間交替勤務	
早番	8時45分～16時45分	午前（2名）	9時00分～13時00分
遅番	13時15分～21時15分	午後（2名）	13時00分～17時00分
		夜間（1名）	17時00分～21時00分
		作業（1名）	7時30分～10時30分

常勤職員、時給職員の採用については、次の方針により、慎重に選考を行います。

館 長

管理運営の統括責任者として、職員の労務管理、館の経理、緊急時の対応、自主事業の企画・実施、スタッフの研修等各種の職務を職員に指示するため、広い視野で物事に当たり、指導力を兼ね備えた、地域に密着した区民利用施設の運営に意欲のある人材を選考します。

副 館 長

館長不在時には館長代理としての責務を担い、またスタッフをリードする立場から指導力及び協調性を兼ね備えた、地区センターの運営に意欲のある人材を公募し、選考します。

ス タ ッ フ

地域に密着した区民利用施設の役割を理解し、その一員として協調性を兼ね備えた意欲のある人材を地域住民を対象に公募し、慎重に選考します。

(イ) 職員の研修計画について

地区センターの職員として、次に掲げる3点の方針に従って研修を企画実施します。

- ① 利用者ニーズに適切に応え利用者サービスに徹する。
- ② 利用者の安全を十分に配慮し、緊急時の即時対応
- ③ 職員一人一人の能力の向上

(ウ) 個人情報の保護の措置について

当協会は、個人情報は施設利用者の資産であることの意識を徹底し、『個人情報取り扱い10か条』を策定し、個人情報を適切に取り扱うことを全職員に徹底しています。

まず、利用者の個人情報の取得は最小限にとどめ、他利用者の目に触れぬよう、整理・利用・保存の方法を考慮しています。また、書類等作成についても、常に意識を持ち、館長を中心として、職員相互によるダブルチェック態勢を機能させ、不用時の廃棄についても、方法を含め適切に処理するよう指導しています。

8 緊急時対策について

（ア）防犯、防災の対応について

（イ）その他、緊急時の対応について

防犯・防災マニュアルを定め、館長をはじめとして全職員に、各種研修等機会を捉えて危機管理意識を徹底します。

（ア）防犯、防災の対応について

○防犯の対応について

夜間（閉館中）については、安全管理を円滑に行うため、民間警備会社に機械警備を委託しています。建物及びこれに付帯する物件につき、盗難、不法侵入その他不法行為及び火災、ガス等の発生を警報機器などでキャッチし、巡回中の車両が現場に急行するとともに、警察署・消防署等に連絡が行くようになっています。

開館時間内については、職員が常時注意を払って対応し、内容と状況により常備している緊急連絡先一覧により連絡する等、速やかに対応します。

具体的ケースについては、下欄の分担表により対応します。

○防火・防災

館長に防火管理者の資格を取得させており、策定した防災計画に基づき対応します。また、消防署の協力を得て、毎年消防・防災訓練を実施します。

設備関係については、法令による保守・点検を実施し、異常の場合にきちんと機能する状態を保持します。

なお、激甚災害発生時には、地域に貢献するため、高齢者、乳幼児を抱える家族を対象に和室を活用して、休養面を中心とした支援を行うなど、行政の指定避難施設の役割を補充します。

（イ）その他、緊急時の対応について

緊急時には、勤務する職員全員で役割を分担し、利用者安全のために臨機応変に対応します。また、利用者に急病人が出た場合に備えて、各館に毛布を常備し、初期対応に生かします。

◎分担表<ローテーション勤務のため最小配置人数（夜間時間帯を除く）が3人となるため>

職員	A	B	C
役割	総括・連絡	現場対応	避難誘導

※夜間時間帯は2人体制となるが、状況判断を適切に対応することを日頃から確認し合う。

◎緊急連絡網

- | |
|---------------------------|
| ①警備委託会社等 |
| ②関係機関緊急連絡先『警察、消防、医療機関、学校等 |
| ③施設職員、地区センター委員会委員 |
| ④施設協会事務局、区役所 |

平成21年度 自主事業計画書

団体名 港南地区センター

事業名	①募集対象 ②募集人員 ③一人当たりの参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
8施設合同事業 『よこはまみなと』 再発見！	小学生～一般	32,000	20,000	12,000	0	32,000	経費、収入は各施設で按分。()内は、全施設合計額
	合計40人	(160,000)	(100,000)	(60,000)	0	(160,000)	
	1,500円						
4館合同企画事業 港南区制40周年記念 『エコツアー施設見学』	一般	45,000	30,000	15,000	0	45,000	経費、収入は各施設で按分。()内は、全施設合計額
	合計50人	(150,000)	(100,000)	(50,000)	0	(150,000)	
	1,000円						
俳句入門	一般	46,000	6,000	40,000	36,000	5,000	5,000
	20名						
	2,000円						
幕末の人物伝 「井伊直弼」・ 「坂本龍馬」	一般	36,000	16,000	20,000	6,000	10,000	20,000
	40人						
	500円						
和菓子作り 『春の花』・『秋の花』	一般	68,800	40,000	28,800	20,000	28,800	20,000
	48人						
	600円						
撰草庵流 『茶道入門』	一般	290,000	245,000	45,000	150,000	45,000	95,000
	15人						
	3,000円						
水彩画入門	一般	75,000	35,000	40,000	25,000	40,000	10,000
	20人						
	2,000円						
フランスの家庭料理	一般	113,000	53,000	60,000	33,000	60,000	20,000
	24人						
	2,500円						
絵手紙入門	一般	51,500	29,000	22,500	24,000	22,500	5,000
	15名						
	1,500円						
パソコン教室①2コース 「パソコン入門」・ 「使えるワードの活用術」	一般	92,000	14,000	78,000	80,000	8,000	4,000
	13人×2コース						
	3,000円						
初心者限定 『ウクレレでハワイアン』	一般	118,000	88,000	30,000	84,000	9,000	25,000
	15人						
	2,000円						
阿波踊りで暑気払い！	小学生～一般	50,000	50,000	0	40,000	0	10,000
	参加自由						
	無料						
押し花を楽しむ	一般	102,500	50,000	52,500	40,000	52,500	10,000
	15名						
	3,500円						
	小計	1,119,800	676,000	443,800	538,000	357,800	224,000

平成21年度 自主事業計画書

団体名 港南地区センター

事業名	①募集対象 ②募集人員 ③一人当たりの参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
郷土の歴史と 昔ばなし	一般	71,000	51,000	20,000	48,000	10,000	13,000
	20人						
	1,000円						
健康体操	一般	45,000	15,000	30,000	30,000	0	15,000
	30人						
	1,000円						
おとこの料理 「すぐに役立つおかず」	一般男性	99,000	39,000	60,000	24,000	60,000	15,000
	24人						
	2,500円						
パソコン教室②2コース 「パソコン入門」・「ワードと エクセルの基礎」	一般	92,000	14,000	78,000	80,000	8,000	4,000
	13人×2コース						
	3,000円						
古典を読む 『平家物語抄』	一般	78,000	58,000	20,000	64,000	10,000	4,000
	20人						
	1,000円						
無添加の手造り味噌 (2Kgお持帰り)	一般	51,200	20,000	31,200	10,000	31,200	10,000
	24人						
	1,300円						
夏みかんの ママレードを作る	一般	39,200	20,000	19,200	10,000	19,200	10,000
	24人						
	800円						
	小計	475,400	217,000	258,400	266,000	138,400	71,000
	合計	1,595,200	893,000	702,200	804,000	496,200	295,000

平成21年度 わんぱくサタデー事業計画書

団体名 港南地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人員	総経費	収入		支出		
	③一人当たりの参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
おはなしのひろば	未就学児と保護者	58,000	58,000	0	48,000	0	10,000
	20組						
	無料						
つみき・カプラで遊ぼう	小学生と保護者	35,000	35,000	0	24,000	0	11,000
	10人						
	無料						
父の日のプレゼント ・クッキー作り	小学生～中学生	30,800	27,600	3,200	7,000	16,000	7,800
	16人						
	200円						
たなばた祭り	幼児～大人	5,000	5,000	0	0	4,000	1,000
	参加自由						
	無料						
しゃぼん玉を飛ばそう	小学生以下	10,000	10,000	0	0	8,000	2,000
	参加自由						
	無料						
おたのしみ人形劇場	幼児～大人	60,000	60,000	0	40,000		20,000
	120人						
	無料						
親子の木工教室	小学生と保護者	26,000	10,000	16,000	0	16,000	10,000
	20組						
	800円						
親子の粘土細工 「くだもののマグネット」	小学生と保護者	28,000	19,000	9,000	8,000	15,000	5,000
	15組						
	600円						
親子でリミック体操	幼児と保護者	52,000	32,000	20,000	42,000	0	10,000
	20組						
	1,000円						
わんぱくクッキング 『クリスマスケーキ』	小学生～中学生	29,200	24,400	4,800	7,000	16,000	6,200
	16人						
	300円						
クリスマス ・こどもマジックショー	5歳児～小学生	19,000	19,000	0	6,000	3,000	10,000
	30人						
	無料						
	合計	353,000	300,000	53,000	182,000	78,000	93,000

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
8施設合同事業 『よこはまみなと』 再発見！	<p>(目的)</p> <p>平成20年度開催事業である『横浜開港150周年記念イベント ダンボールの船を作ろう!』において製作した「捕鯨母船図南丸」が、開港150周年に当たる今年、イベント会場のひとつである大さん橋ホールに展示されるのを機に、製作に参加した子供から大人及び新たな参加者とともに、横浜開港以来の発展の経緯や街づくりなど、あたためてふるさと横浜を知る機会とする。</p> <p>(内容)</p> <p>大さん橋ホールに展示される『捕鯨母船図南丸』を見学。また、リニューアルする『マリンタワー』、『帆船日本丸』及び『みなと資料館』としてリニューアルオープンする『旧横浜マリタイムミュージアム』などの見学。</p>	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
4館合同事業 港南区制40周年 『エコツアー施設見学会』	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭のくらしの中で、私たちができるエコを考えるために、省エネ・省資源等に先駆的な取り組みを行っている工場を見学し、学習することで関心をもって日常生活に活かしていただく。 ・港南区制40年の区政方針「エコ」をコンセプトにした事業。 ・4館合同事業 <p>(内容)</p> <p>施設見学</p>	9月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
俳句入門	<p>(目的)</p> <p>生涯学習として、受講者が終了後も継続することを目的に企画。アンケートでも希望の多かったもの。今まで利用していない人に、この講座を通して施設を利用していただきたい。</p> <p>(内容)</p> <p>初心者対象。句作の初歩から学んで講座終了後も継続していけるように無理なく楽しく講座を進める。</p>	4月～9月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
幕末の人物伝 「井伊直弼」・「坂本龍馬」	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜開港150周年の今年、開港の歴史に重要な役割を果たした人物についての講話を聞いて、市民としての一体感をもつ。 ・横浜開港150周年に関連した事業 <p>(内容)</p> <p>井伊直弼と坂本龍馬を取り上げて、各1回完結の講座。歴史の教科書には載っていない、エピソードも聞くことができる。</p>	5月・9月 2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和菓子作り『春の花』・『秋の花』	<p>(目的)</p> <p>地域の和菓子屋さんから、和菓子作りを教わる。料理を通して、地域住民の交流を図る。</p> <p>(内容)</p> <p>春と秋の2回。季節にあったお菓子作りをして、季節の風情を楽しむ。出来あがったばかりの和菓子で、試食と会話を楽しむ。</p>	5月・11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
摂草庵流『茶道入門』	<p>(目的)</p> <p>生涯学習として、講座終了後も継続して楽しめるような内容で企画。また、この機会に和室の充実した設備を知っていただき、利用増加を図る。</p> <p>(内容)</p> <p>初心者を対象に茶道の初歩を学ぶ。日本の伝統である茶道を楽しむとともに、現代の忙しさからは異次元を体験して、ゆとりの大切さが感じられるような進めかたをする。</p>	5月～9月 10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
水彩画入門	<p>(目的)</p> <p>利用者のニーズによる企画。水彩画をはじめたいという問合せが多いこと、講座終了後も趣味として継続できる内容であることから企画した。</p> <p>(内容)</p> <p>初心者向け。水彩画の基礎を学ぶ。基礎・静物画・風景画。</p>	5月～7月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フランスの家庭料理	<p>(目的)</p> <p>地元の元食生活等改善推進員を講師とする。地元の講師による料理教室で地域住民の交流を図るとともに、若者にも人気の西洋の家庭料理を取り上げて、新たな層の参加者に呼びかける。</p> <p>(内容)</p> <p>フランスの家庭料理のうち、日常の材料で自宅ですぐ使えるような献立とする。家庭料理に新たなメニューが加わって、食生活を豊かにするような内容にする。</p>	6月～7月 3回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙入門	<p>(目的)</p> <p>利用者のニーズによる企画。絵画と文章の2要素が入った内容で、絵の心得がなくても取り組みやすいもの。絵手紙作品の文通を通じて参加者同士の交流が深まるとともに、講座後にも人との交流が続くような内容にする。</p> <p>(内容)</p> <p>絵手紙の簡単な基礎を教わって、参加者が自由にはがきに絵を書き、短い文章を付ける。</p>	6月～7月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン教室① 2コース 「パソコン入門」・ 「使えるワードの活用術」	<p>(目的)</p> <p>パソコンを使うと、居ながらにして生活に必要な情報が容易に得られる。趣味などで可能性や楽しさが大きく広がる。公共施設の役割として、特に中高年者がパソコンを使うきっかけとなるように、パソコンを利用していなかった人向けのコースと、用途の広いソフトでパソコンを活用するコースを実施して、パソコンを楽しむきっかけ作りをする。</p> <p>(内容)</p> <p>文字入力の出来ない人向けの「入門」コースと、文字入力出来る人向けの「ワード活用」コース。</p>	7月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初心者限定『ウクレレでハワイアン』	<p>(目的)</p> <p>利用者のニーズによる企画。講座終了後も趣味として継続できる内容であることから企画した。夜間の有効な時間の使い方を実感していただき、夜間帯の利用増加も図る。</p> <p>(内容)</p> <p>初心者限定。コードをマスターし、簡単な童謡と季節に合ったハワイアンが1曲ひけるようになることを目指す。</p>	7月～9月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
阿波踊りで暑気払い！	<p>(目的)</p> <p>地域で阿波踊りを楽しんでいる団体のメンバーを講師に、簡単に楽しく踊れる阿波踊りなどを踊って楽しむ。盆踊りの行事は町内会単位で開催されていることが多いが、家族が地区センターに集うことで世代間交流、地域交流を行う。</p> <p>(内容)</p> <p>夜間に家族で参加できるように、事前申込みは不要の当日自由参加とする。阿波踊り・盆踊りを講師の踊りを見ながら、自由に踊る。</p>	8月 4回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
押し花を楽しむ	<p>(目的)</p> <p>作品作りを通して、四季の植物を観察し、自然を大切にする気持ちを養う。講座終了後も趣味として継続できる内容であることから企画した。</p> <p>(内容)</p> <p>押し花に使う素材の調達から、保管までを学び、作品作りを楽しむ。</p>	<p>9月～1月</p> <p>5回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
郷土の歴史と昔ばなし	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港南区制40周年の今年、港南区誕生までの歴史や地元にまつわる昔話を学んで、区民としての一体感を持つ。 ・港南区制40周年に関連した事業 <p>(内容)</p> <p>港南区として誕生するまでの歴史やむかし話などを講座内容とし、講座で触れた地域を実際に歩いてみる。</p>	<p>10月～3月</p> <p>6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操	<p>(目的)</p> <p>仕事をリタイアした中高年層が、社会参加しやすい内容。定期的に体を動かす習慣作りと健康増進を目的とする。</p> <p>(内容)</p> <p>体の健康作りとストレス解消ができて、無理なく誰にでも参加できる体操を行う。講座終了後も継続が容易で、家庭でもできるような内容を取り入れる。</p>	<p>10月～12月</p> <p>6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おとこの料理「すぐに役立つおかず」	<p>(目的)</p> <p>男性の社会参加のきっかけ作りの講座。今まで施設を利用していない団塊の世代の男性が参加しやすいように、男性のみを対象とした。</p> <p>(内容)</p> <p>料理の経験がない人でも参加しやすいように、日常の食事に役立つメニューとする。講座後に、早速自宅で作れるようなおかずを中心にした「すぐ役立つ」料理講座とする。</p>	<p>10月～11月</p> <p>3回</p>

自主事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン教室② 2コース 「パソコン入門」・ 「ワードとエクセル の基礎」	(目的) パソコン教室の2回目。パソコンを使うと、居ながらにして生活に必要な情報が容易に得られる。趣味などで可能性や楽しさが大きく広がる。公共施設の役割として、特に中高年者がパソコンを使うきっかけとなるように、パソコンを利用していなかった人向けのコースと、用途の広いソフトでパソコンを活用するコースを実施して、パソコンを楽しむきっかけ作りをする。 (内容) 文字入力の出来ない人向けの「入門」コースと、文字入力が出来る人向けの「ワードとエクセルの活用」コース。	11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古典を読む 『平家物語抄』	(目的) 利用者のニーズによる企画。古典の名作を時間をかけてじっくり味わうことのきっかけ作り。 (内容) 「祇園精舎の鐘の声…」の有名な書き出しの古典の代表作『平家物語』の一部を読み合わせ、解釈する。	10月～12月 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
無添加の手造り味噌 (2Kgお持ち帰り)	(目的) 地元の元消費生活推進員に学ぶシリーズの1回目。地元の講師による料理教室で地域住民の交流を図るとともに、安心・安全な無添加食品を手造りする。 (内容) 家庭でよく使う味噌を作る。安心・安全な無添加味噌を手造りして持ち帰る。面倒の見方を教わって、6カ月間寝かせ、熟成したおいしい味噌の味を家族で楽しんでもらう。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏みかんのママ レードを作る	(目的) 地元の元消費生活推進員に学ぶシリーズの2回目。地元の講師による料理教室で地域住民の交流を図るとともに、身近に手に入る材料で安心・安全な無添加食品を手造りする。主材料を家庭で調達するので、工夫次第でおいしい食品に変えることができることを学び、エコの精神も育てる。 (内容) 庭木にある夏みかんを調達して、無農薬・無添加の安心・安全な「夏みかんのママレード」を作る。	2月 1回

わんぱくサタデー事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなしのひろば	<p>(目的)</p> <p>子育て支援。幼児と母親の友達作りの場所とする。</p> <p>(内容)</p> <p>毎月第3金曜日。プレイルームで、月1回定期的に開催。読み聞かせ・歌・手遊び・紙芝居などを行う。活発に楽しく参加できるように、その日の出席者の年齢構成で出し物を工夫する。</p>	<p>4月～3月</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
つみき ・カプラで遊ぼう	<p>(目的)</p> <p>単純な形の積み木を使って、じっくり遊ぶ。想像力を働かせ、集中力を発揮して遊ぶ楽しさを経験する。</p> <p>(内容)</p> <p>毎月第4水曜日。毎月1回定例開催。インストラクターが遊び方のヒントを与えて、小動物や乗り物などを作ってみる。積み木に慣れたら、共同作業で背丈より大きなものに挑戦する。当日自由に参加。</p>	<p>4月～3月</p> <p>12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
父の日の プレゼント ・クッキー作り	<p>(目的)</p> <p>子供の大好きなものを作りながら、チームワークや安全についての知識を身につける。又、今回は家族へのプレゼントを作って、家庭でのコミュニケーションの機会を提供する。</p> <p>(内容)</p> <p>デコレーションを工夫して、季節のケーキを作る。作ったものを、その場で全員で味わいながら、感想を述べ合う時間も取る。家族へのお土産も作りたい。</p>	<p>6月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
たなばた祭り	<p>(目的)</p> <p>日本の伝統行事に親しむ。宇宙に思いを馳せ、空想の世界を楽しむゆとりを作る。</p> <p>(内容)</p> <p>大きな竹をロビーに飾る。約1週間の間、幼児から大人まで、来館者は用意した短冊に願い事を書いて、自分で笹に結ぶ。笹飾りと短冊の豪華なたなばたは、毎年好評で楽しみしている人も多いと聞く。</p>	<p>7月</p> <p>1回</p>

わんぱくサタデー事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
しゃぼん玉を飛ばそう	<p>(目的)</p> <p>安価で素朴な楽しい遊びを経験する。屋外の遊びを体験して、風向きや日差しによる変化を感じるなど、自然に親しむ気持ちを育てる。吹込む息の強さなどによる割れない工夫や大きく作る工夫など、遊びから学ぶ。</p> <p>(内容)</p> <p>しゃぼん玉の道具と液体を貸し出して、中庭で自由に遊ぶ。大きな輪や連続して出るしゃぼん玉を飛ばしてみる。1週間を予定。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おたのしみ人形劇場	<p>(目的)</p> <p>幼児から高齢者まで大勢の参加を呼びかけて、鑑賞しながら世代間交流を図る。本物と触れ合うことによる感動は、世代を超えて心を豊かにするため、毎年好評で、定期的に開催している講座。出演者は、地域の人形劇愛好団体で発表の場にもなっている。</p> <p>(内容)</p> <p>アマチュア 4劇団が出演する。人形劇、オペレッタ、パネルシアター、大型紙芝居など。レクホールを使用し、備品としてある紙芝居の大型舞台を使って、大々的に行う。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子の木工教室	<p>(目的)</p> <p>親子が一つの目標に向かって、共同作業をする貴重な時間をもつ。手作りの楽しさを味わう。家庭で使う道具の安全な使い方を覚える。木を切る、寸法を測る、釘を打つなどの作業を通してものを作る楽しさを味わう。</p> <p>(内容)</p> <p>はじめに、専門家から道具の安全な使い方の説明を受けながら、ナイフで鉛筆を削ってみる。その後、木材から木工の小作品を作る。夏休みの工作の宿題として提出できるような作品作りを目指す。</p>	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子の粘土細工「くだものマグネット」	<p>(目的)</p> <p>親子で工夫をしながら、楽しく粘土で小作品を作る。工作に不慣れな大人や子供でも参加可能な講座。発想を生かしたオリジナルなデザインを楽しんだり、見本通りに作ったりすることができる。</p> <p>(内容)</p> <p>粘土をこね、造形をして、マグネットに付ける。お互いに作品を鑑賞し合って、発想の妙を楽しむ。テーマは、果物。作品は部屋に飾ったり、メモを止めるために使ったりと利用用途が広い。</p>	8月 1回

わんぱくサタデー事業別計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で リトミック体操	<p>(目的)</p> <p>子育て支援としての企画。親子でリズムに乗って、触れ合いながら楽しく体を動かす。運動をしながら、大人数で遊ぶ楽しさを体験するとともに、同世代の仲間作りをする。</p> <p>(内容)</p> <p>音や音楽に合わせて体を動かし、五感で楽しむ。親子のふれあい・仲間とのふれあいを楽しむ。</p>	<p>9月～11月</p> <p>6回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わんぱくクッキング 『クリスマスケーキ』	<p>(目的)</p> <p>子供に人気のケーキを作りながら、手造りの楽しさを体験し、チームワークや安全についての知識を身につける。</p> <p>(内容)</p> <p>デコレーションを工夫して、クリスマスらしいケーキを作る。作ったものをその場で全員で味わいながら、感想を述べ合う時間も取る。家族へのお土産も作る。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス・こども マジックショー	<p>(目的)</p> <p>手品を鑑賞して楽しむ。学校が休みの時期に、他校の児童と講座を通して仲間作りをする。簡単な手品を覚えて、友人や家族とのコミュニケーションを図る。</p> <p>(内容)</p> <p>室内にクリスマスの飾り付けをして、季節の行事を楽しんでもらう。講師の手品を鑑賞し、その後、道具立てが簡単で、学校や家庭で披露できる手品を覚える。</p>	<p>12月</p> <p>1回</p>

収入の部

(単位:千円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	31,223				0	横浜市より
利用料金収入	2,513					
自主事業収入	755				0	
雑入	752	0	0	0	0	
印刷代	300				0	
自動販売機手数料	250				0	
その他(預金利子)	2				0	
その他(カラオケ使用料)	200				0	
その他()	0				0	
収入合計	35,243			0	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,142	0	0	0	0	
給与・賃金	17,272				0	
社会保険料	1,468				0	
通勤手当	273				0	
健康診断費	111				0	
勤労者福祉共済掛金	18				0	
事務費	1,355	0	0	0	0	
旅費	30				0	
消耗品費	700				0	
会議賄い費	20				0	
印刷製本費	50				0	
通信費	270				0	
使用料及び賃借料	0				0	
備品購入費	200				0	
図書購入費	0				0	
施設賠償責任保険	15				0	
職員等研修費	10				0	
振込手数料	0				0	
リース料	0				0	
手数料	50				0	
地域協力費	0				0	
その他(諸費)	10				0	
事業費	1,948	0	0	0	0	参加費755含む
自主事業費	1,595				0	参加費702含む
わんぱくホリデー	353				0	参加費53含む
管理費	9,456	0	0	0	0	
光熱水費	4,650	0	0	0	0	
電気料金	2,170				0	
ガス料金	1,630				0	
水道料金	850				0	
清掃費	600				0	
修繕費	400				0	
機械警備費	534				0	
設備保全費	3,272	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	1,510				0	
消防設備保守	72				0	
電気設備保守	652				0	
害虫駆除清掃保守	38				0	
その他保全費	1,000				0	法定設備点検含む
共益費	0				0	
公租公課	1,000				0	
事務経費	1,504				0	
二一ズ対応費	838				0	
支出合計	35,243	0	0	0	0	

差引	0	0	0	0	0	
----	---	---	---	---	---	--